

- ⑥0 Centralasiatische Studien, S.
- ⑥1 Zur Geschichte der Christentums in Mittelasien. 1901. S. 16
- ⑥2 Sur quelques monnaies turco-chinoises des VI, VII et VIII siècles. (Chavannes, Tou-kiue occidentaux, 217, note 2).
- ⑥3 Historische Glossen zu den alttürkischen Inschriften, S. 160
- ⑥4 Tou-kiue occidentaux, p. 217.
- ⑥5 Alttürkischen Studien, IV. S. 19—20.
- ⑥6 Rodloff 氏が *g* の次に *ä* の母音を用ゐたることの不當なるは、既に Müller 氏の Uigurica, II, S. 95 に於て論じたる所なり。
- ⑥7 Sitzungsberichte d. k. p. A. 1908, S. 399.
- ⑥8 Uigurica II, S. 95.
- ⑥9 若し *b* 字の次の文字が *a* 若しくは *i* ならば其の *a* 或は *i* は必ず *b* 字の彎曲の内側に位し *bi* 或は *bi* と書かれざる可らざること *türgis* の *i* 字が *g* 字の彎曲内に在りて *bi* と書かるゝと同一なるべきに、此の字は其の外側に位すれば、*a* 或は *i* と認む可らざること明らかなると共に、其の筆法は最後の一畫と連りて *bi* (*i*) 字を書けるものなること *katara* の *r* 字と全く同一なるを認むるを得。
- ⑦0 新唐書烏質勒傳の記事及び冊府元龜九六四に據る、舊唐書に之を景龍二年のこととせしめるは誤なり。
- ⑦1 冊府元龜九六四には婆葛と記せり。
- ⑦2 新唐書突騎施蘇祿傳。
- ⑦3 Zur Geschichte des Christentums in Mittelasien, S. 13.
- ⑦4 羅振玉氏發刊玻璃版本二十三の左。
- ⑦5 Cha tcheou tou fou t'ou king. J. A. Janv.-Fév. 1916.